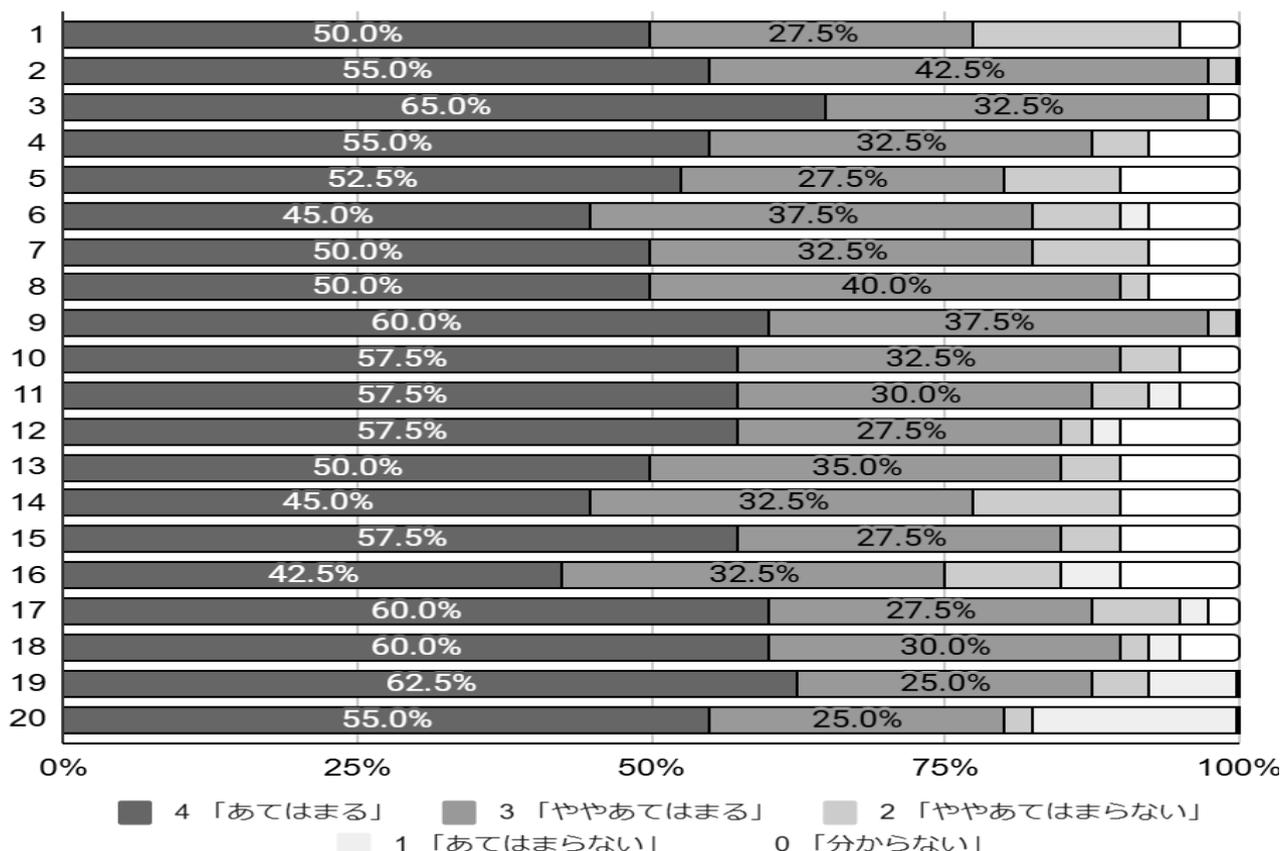


## 令和6年度 学校教育に関するアンケート結果

保護者の皆様には、お忙しい中をアンケートに答えてくださり、ありがとうございました。その結果を報告いたします。

### 番 評 価 内 容

- ① 教育目標「進んで学びよく考える子ども」は、我が子に成果があらわれている。
- ② 教育目標「仲良く助け合う子ども」は、我が子に成果があらわれている。
- ③ 教育目標「明るく元気な子ども」は、我が子に成果があらわれている。
- ④ 学校は、子どもに関心や意欲をもたせるような授業を工夫している。
- ⑤ 学校は、子どもに基礎学力をつけている。
- ⑥ 学校は、進んで家庭学習に取り組む習慣をつけている。
- ⑦ 学校は、読書指導を行い、豊かな読書体験ができるようにしている。
- ⑧ 学校は、友達を大切にしたり自分を律したりする心を育てている。
- ⑨ 学校は、縦割り班活動で責任を果たし、協力してやり遂げる喜び、温かい人間関係のよさを味わわせている。
- ⑩ 学校は、子どものよいところを見付け、伸ばそうとしている。
- ⑪ 学校は、体験活動を通して心を耕し、大江を愛する心を育成している。
- ⑫ 学校は、挨拶や言葉遣い、ルールの遵守等規範意識の高揚を図っている。
- ⑬ 学校は、運動のよさや楽しさを体得させ、元気な心と体を育てている。
- ⑭ 学校は、「早寝・早起き・朝ご飯」「食育」の指導をよくしている。
- ⑮ 学校は、安全教育を推進し、安全に行動できるよう指導している。
- ⑯ 学校は、子どもの成長のために、保護者と連絡を密にしている。
- ⑰ 学校は、教育活動の様子を情報発信し保護者の理解を得ている。
- ⑱ 学校は、地域人材・地域行事を活用し、子どもたちを育てている。
- ⑲ 学校は、保護者・地域と連携して子どもが安全に生活できるようにしている。
- ⑳ 我が家では9時以降ゲームやスマートフォン等の使用はさせていない。



## ご意見の要約

- ・冬の寒い時期に制服・体操服の上に羽織る物のきまりについて

羽織りものは、風邪をひかないようにするためであり、子供たちは体もすぐに大きくなり毎年のように買い替えが必要となるのに、学校用と家庭用の二つを用意するのは経済的にも負担になっている。フードの有無、色の制限など、見直しをお願いしたい。

ベスト・セーターでの登下校ができるようにしてほしい。

合わせて、身なりや持ち物のきまり全般の見直しも考えてほしい。

- ・担任の先生は非常に子供の心理面を考慮した関わり方をしているとありがたく感じている。しかし、先生によっては、指導の在り方に子供が納得できないこともあった。子供の価値観や自己肯定感については考えてもらえてないのかなと思うことがあり、残念に思っている。

・参観日の後のクラス懇談の時に学習面（漢字）であまりできてないようだと先生に伝えたところ、すぐに子供たちがどうすれば覚えられるようになるのかなど先生なりに改善の取組をしてくれた。子供のやる気につながって成果も上がったところはすごくよかった。

覚えてないから仕方ないとかで終わらせず今覚えるべき点はとことん教えていくことが必要だと思う。

日々の生活や学習面での気づきや直していく点は、先生と保護者が協力していけばそれだけ子供の学習面の向上に繋がると思った。

- ・毎朝地域の見守り活動の方が朝の登校班に1人でもついて下さっている点は、親として安心感があり、本当に感謝している。

・子供の人数が減っていることは、地域の体験が出来やすかったりする事もあると思うので、マイナスと考えず、プラスと考え、経験豊富な学校にしてほしい。

地域活動(田植え、しめ縄等)を授業一貫として全員参加で取り組んだほうが地域の方も活動に参加したいと思っていただけると思う。

・地域の活動については、仕事なので仕方がないとは思いますが、あまり自発的に協力しているという印象は少ない。余分な事は自発的な提案がないなど感じる事が折りに触れあり、難しさを感じた。

- ・危険箇所の報告をしているが、その後の対応報告がない。

いろいろなご意見をありがとうございました。学習面、生活指導面でのよい点、改善点についてのご指摘がありました。

教員の指導の在り方につきましては、このご意見を全職員で確認し、子供たちへの適切な指導を行うことを確認しました。

学校のきまりについては、学校生活や学習に必要なかどうか、集団生活、小学校としての学校教育においてふさわしいかどうか、そのことを軸にして毎年度検討をしております。来年度に向けても、皆様のご意見を参考にしながら、検討していきます。

休日に行われる地域行事等に対しましては、学校としても難しさを感じています。子供たちが地域行事等に参加するための練習、準備等は、多くの時間をそれに割くことはできませんが、休み時間等を利用して学校でできることもあります。当日については、保護者の皆様や地域の皆様のお力を借りることで、子供たちの参加が可能なこともあるのではないかと考えております。一緒によりよい方法を見つけていければありがたいと思っております。

子供たちの人数減少にあたっては、いろいろな活動のやり方を見直していく必要があると思っております。今までと同じ内容の活動ややり方を継続するのではなく、新たな活動を考えたり、参加できる学年の枠を広げるなどのやり方を変えたりしながら、子供たちの豊かな体験は大切にしていきたいと思っております。

危険個所のご報告を毎年ありがとうございます。報告していただいた個所につきましては、改善を求めて市の方へ要望しております。今年度の結果としましては、どの個所も現状を維持しておくというものでした。結果についてご報告ができておらず、申し訳ありません。

これからも皆様のご意見をいただきながら、子供たちのよりよい成長を目指して学校教育を進めていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

今後とも、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。